

まちのできごと

地域交流拠点「かもや堂」

1周年を祝して

昨年3月にリニューアルオープンしたかもや堂の1周年を記念したイベントが3月19日、かもや堂にて開催されました。この日は、地域おこし協力隊の鈴木幸雄さん、金野ちえみさん、根岸那都美さんが、それぞれコーヒーにちなんだ催し物を企画。3人のうち最初に登場した鈴木さんは、「おいしいコーヒーのいれ方」を実演しながら来場者に振舞ったり、エチオピア式のコーヒーセレモニーを披露。また、金野さん手作りのお菓子の販売や、屋外では産直あさひ会の出張販売、22日から地域巡回を行っているフードカーのお披露目など盛りだくさんの内容で1周年を祝いました。



おいしいコーヒーをいただきます

能代市山本郡医師会

AEDを寄贈

3月28日、能代市山本郡医師会の石川孝成副会長が役場に来庁し、AED（自

動体外式除細動器）を1台寄贈いただきました。

能代市山本郡医師会より寄贈いただいたAEDは10台目となり、これまで、役場庁舎のほか、小学校や中学校などに設置しており、今回は「虹のいえ」に設置しました。



大切に使います

地域おこし協力隊

小原さんに委嘱状を交付

4月3日、藤里町地域おこし協力隊へ委嘱状が交付されました。今回新たに協力隊員となったのは、小原拓万さん（32歳）で、委嘱期間は、平成30年3月31日まで（最長3年間まで延長可能）。

小原さんは、兵庫県出身の男性で、専門学校を卒業後、大手電気機器メーカーに入社し、営業職として大阪府や東京都での勤務を経ての着任となりました。

今後地域おこし協力隊員として、月刊誌「とじこじ」の制作や、映像などを通して「想い」の発信に取り組みます。

春の全国交通安全運動

事故防止へパレード実施

4月7日、春の全国交通安全運動の一環として、管内の交通指導隊によるカーパレード隊が藤里町を訪れました。



管内指導隊員のみなさん

役場前に参集した指導隊員を前に佐々木町長より「日頃から交通安全活動にご尽力をいただき心から敬意と感謝を申し上げます。本町の交通死亡事故ゼロ記録は県内最高位で5,704日（7日現在）となっており、今後6,000日、7,000日を目指して、事故のない安全な地域の実現のため、お力添えをいただきたい。」と激励の言葉が送られました。



小原拓万さん

《地域おこし協力隊》「小原隊員より着任のごあいさつ②」

私の趣味ですが、旅行と読書と映画鑑賞で、旅行だと東南アジアを中心に十数か国へ、旅行バック片手に自由気ままに旅をしました。読書は漫画、雑誌、小説と色々読むのですが、高校の時に読んだ司馬遼太郎の「世に棲む日々」は今でも年に1度は読み返しています。映画は年100本程度観て、点数や感想を記録し、自分の中で今年の1番を決めたり、また、自分でもシナリオを書いたりしています。

藤里町でやりたい事は、登山、釣り、山菜取り、文化行事への参加など、なんでも積極的に挑戦できればと考えています。